

原子力発電所の運転および建設状況等

原子力安全対策課 平成15年10月3日現在

設備容量	運転中 13基 計1128.5万kW
	建設中 1基 計 28.0万kW

1. 運転または建設中の発電所

発電所名	項目	現 状	稼働率（進捗率）%		概 要
			平成15年度	運開後累計	
日本原子力発電(株)	1号機	運 転 中	69.4	68.7	第28回定期検査(H15.6.14~9.4) H15.6.14 0° 発電停止。8.7 9° 原子炉起動。8.7 10° 57' 臨界。8.9 9° 調整運転開始。9.4 営業運転再開。
			68.9	65.8	
敦賀発電所	2号機	定期検査中	85.8	82.8	第13回定期検査(H15.9.5~) H15.9.5 0° 発電停止。H15.9.10 加圧器逃がし弁用管台表面にほう酸の析出を発見、スプ測定の結果、約0.4mmのひび割れを確認。超音波探傷試験の結果、当該弁用管台と加圧器安全弁(A)用管台溶接部の手直し溶接箇所について計3ヶ所ひび割れ指示を確認。当該部を切断し破面観察等の詳細調査の結果、応力腐食割れの可能性が高いと推定。引き続き調査実施中。なお当該部は耐応力腐食割れ性に優れた690系ニッケル基合金にて溶接し復旧する。定検期間は約20日間延長される予定。
			88.0	82.5	
核燃料サイクル開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ		性能試験中 (事故停止中)	—	—	H7.12.8 中間熱交換器(C) 2次系出口配管からのナトリウム漏えいに伴い、原子炉手動停止。 平成15年度設備点検(H15.5.6~H16.1月予定)
関西電力(株)	1号機	運 転 中	100.0	53.2	
			101.7	50.4	
美浜発電所	2号機	定期検査中	89.6	62.3	第21回定期検査(H15.9.12~12月上旬) H15.9.12 1° 発電停止。
			88.6	60.5	
関西電力(株)	3号機	運 転 中	76.7	75.8	
			76.9	74.4	
			71.8	64.9	
			71.2	63.8	
大飯発電所	2号機	運 転 中	100.0	72.2	
			101.2	71.1	
大飯発電所	3号機	運 転 中	100.0	88.8	
			101.8	88.4	
大飯発電所	4号機	運 転 中	73.3	85.4	
			74.1	85.2	
関西電力(株)	1号機	運 転 中	100.0	67.2	
			104.3	65.7	
高浜発電所	2号機	定期検査中	67.2	68.2	第21回定期検査(H15.8.1~11月中旬) H15.8.1 23° 発電停止。
			69.6	66.5	
高浜発電所	3号機	運 転 中	100.0	85.4	
			103.8	85.1	
高浜発電所	4号機	運 転 中	72.7	85.0	
			74.2	84.6	
合 計			85.1	70.9	(注1) 稼働率(進捗率)は平成15年9月末現在。累計は営業運転開始以降。 (注2) 稼働率の合計は、「ふげん」を除いた計算値。 (注3) 県内で運転中の原子炉13基は、全て定格熱出力一定運転導入済。
合 計			86.6	72.1	

2. 運転を終了した発電所

発電所名	項目	現 状	稼働期間	稼働率累計 %	概 要
核燃料サイクル開発機構 新型転換炉ふげん発電所 (設備容量：16.5万kW)		廃止措置準備中	運転開始 S54. 3.20	63.8	第18回定期検査(H15.6.27~H16.3月末) H15.9.8 ナトリウム除去装置建屋で火災警報が発報、現場に立入り後置フィルタ内の燃焼を確認、1時間半後に鎮火。原因は運転モード切替で装置を停止、再起動した際、十分冷却されていない側の吸着塔から高温空気を後置フィルタに送り込んだためと推定。発火原因を詳細調査中。
		定期検査中	運転終了 H15. 3.29	62.2	

(注4) 稼働率累計は、発電停止日時までとした計算値。

稼働率上段が、時間稼働率 = $\frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$ 下段が、設備利用率 = $\frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$

<本件に関する問い合わせ先> 原子力安全対策課(担当：宮川)
(県庁内線)2353(直通)0776-20-0314 <http://www.atom.pref.fukui.jp/>

9月の主な出来事

原子力安全対策課

1. 県内の動き

9日(火)

- ・県は核燃料サイクル開発機構に対し、新型転換炉ふげん発電所のトリチウム除去装置建屋での火災について嚴重注意を行なうとともに、今後の安全管理に徹底した対策を取るよう指示した。

12日(金)

- ・核燃料サイクル開発機構は、高速増殖原型炉もんじゅの「ナトリウム漏えい対策等に係る設計及び工事の方法の変更に係る認可修正申請書の一部補正」および「ナトリウム漏えい対策等に係る工事計画の変更認可申請」を経済産業省へ提出した。

13日(土)

- ・文部科学省は、高速増殖炉「もんじゅ」シンポジウムを福井市で開催し、「もんじゅ」開発の必要性や安全性について議論が行なわれた。

16日(火)

- ・第18回もんじゅ安全性調査検討専門委員会が敦賀市で開催され、報告書(案)の取りまとめについて審議が行なわれた。今後県民意見を公募し、次回委員会で報告書がまとめられる予定。

19日(金)

- ・もんじゅ安全性調査検討専門委員会は、県議会において委員会の報告書(案)の説明を行なった。(24日には、敦賀市議会において説明を行なった。)

25日(木)

- ・経済産業省は、関西電力(株)が原子炉設置変更許可申請を行なっていた「大飯発電所の高燃焼度[55,000MWd/t]燃料使用計画および使用済樹脂の処理方法の変更計画」を許可した。

27日(土)

- ・大飯発電所の低レベル放射性廃棄物(ドラム缶1,352本)が、日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センターへ向けて搬出された。(9月30日、低レベル放射性廃棄物埋設センター到着)

29日(月)

- ・関西電力(株)と日本原子力発電(株)は、日本原燃(株)六ヶ所再処理工場の使用済燃料受け入れ計画の変更を受け、平成15年度の県内の原子力発電所からの使用済燃料搬出計画の変更を決定した。
- ・もんじゅ安全性調査検討専門委員会は、報告書(案)について県民意見の公募を開始した。(公募期間：10月28日まで)

30日(火)

- ・核燃料サイクル開発機構は、新型転換炉開発業務を終了した。
- ・県は、核燃料サイクル開発機構から、敦賀本部およびふげん発電所での安全管理徹底に対する取組みについて、報告を受けた。

2. 記者発表実績

4日(木)		
	・敦賀発電所2号機の第13回定期検査開始について	記者発表
	・敦賀発電所1号機の営業運転再開について(第28回定期検査)	資料配付
8日(月)		
	・新型転換炉ふげん発電所での火災警報の発報について(警報の発報)	記者発表
	・新型転換炉ふげん発電所での火災警報の発報について(鎮火の確認)	記者発表
9日(火)		
	・第18回もんじゅ安全性調査検討専門委員会の開催について	資料配付
10日(水)		
	・敦賀発電所2号機の定期検査状況について (加圧器逃がし弁用管台部の点検状況)	記者発表
	・新型転換炉ふげん発電所トリチウム除去装置建屋における 火災警報の発報について(原因調査状況)	記者発表
	・美浜発電所2号機の第21回定期検査開始について	記者発表
12日(金)		
	・大飯発電所の低レベル放射性廃棄物の輸送について	資料配付
16日(火)		
	・敦賀発電所2号機の定期検査状況について (加圧器逃がし弁用管台部の点検状況)	記者発表
25日(木)		
	・原子力発電所のトラブルに対する国際評価尺度(INES)の適用について (敦賀発電所1号機、美浜発電所2号機、高浜発電所4号機)	資料配付
	・大飯発電所の原子炉設置変更許可について (高燃焼度[55,000MWd/t]燃料の使用計画および使用済樹脂の処理方法の変更計画)	資料配付
26日(金)		
	・もんじゅ安全性調査検討専門委員会の報告書(案)に対する 「県民意見の公募」について	資料配付
29日(月)		
	・平成15年度の原子力発電所の運転・建設計画の変更について (使用済燃料集合体輸送計画の中止と追加)	資料配付
30日(火)		
	・敦賀発電所2号機の定期検査状況について (加圧器逃がし弁用管台等溶接部のひび割れの調査の状況)	記者発表